

事業実績書

団体名	大内まちづくり協議会
-----	------------

1 総括

『大内まちづくり計画(5ヶ年)』の2年目として、5部会を中心に各事業を一步一步進めて行った。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4, 094, 500
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:2名 (運営費の主な内容) 大内まちづくり協議会、大内連合自治会、関係団体の事務 (成果・評価) 事務局長が体調不良で7月から10月まで空席となったが、11月から後任者に引き継いだ。 (今後に向けて) 次年度は役員改選の年であり、役員交代で混乱が生じないように事務局は積極的にサポート行う。

(2) 地域振興

事業名	大内地区広報紙等印刷事業
事業費	1, 191, 676
事業概要	(実施内容) 印刷機(モノクロ2台)、コピー機(モノクロ1台)をリースにて使用 (実施時期) 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数) 延べ 1,500人 (成果) 広報誌や会議資料などをプリントできた。 (評価) 必要な資料をタイムリーにプリントできた。 (今後に向けて) 次年度も当事業は継続する。

事業名	第34回大内まつり
事業費	650, 000
事業概要	(実施内容) 地域住民の交流と連帯感をはかる春祭り (実施時期) 4月22日(日) (参加人数) 約3,000人 (成果) 地域住民の交流をはかり、住民の連帯感を育て、地域振興に寄与できた。 (評価) 午前雨天であったが、午後から回復し参加者もほぼ例年並みであった。 (今後に向けて) 次年度も今年度と同様な規模で実施を予定。

事業名	夏のフェスティバル
事業費	64, 278
事業概要	(実施内容) 大内地区の各町内会の子供たちが企画運営をする夏祭り。 (実施時期) 平成24年8月25日 (参加人数) 200人 (成果) 子ども会リーダーが、催し物について話し合い自分達で企画運営を行った。 (評価) 子どもたちが主体的に企画・運営をし、地域の人々とも交流の場をもてた (今後に向けて) 来年度も継続して実施したい。

事業名	広報誌(青少協だより)発行
事業費	83, 880
事業概要	(実施内容) A4紙表裏8000部印刷配布 (実施時期) 年3回 (参加人数) 青少協広報部員29名担当 (成果) 青少協の活動を紹介し、地域全戸に理解を深めてもらうことができた (評価) 安心安全な地域づくりを目指したボランティア活動として定着してきた (今後に向けて) 来年度も引き続き実施したい

事業名	大内地区体育祭
事業費	349, 518
事業概要	(実施内容): 町内対抗運動会 (実施時期): 平成24年10月21日 (参加人数): 約3000人 (成果): 地域住民の体力づくりと心のふれあいの場を提供できた (評価): 年1回の町内対抗運動会として老若男女が参加し盛況であった (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	標語看板の作成
事業費	74, 611
事業概要	(実施内容): 大内地区小中学校3校に標語作成を依頼、優秀作で看板を作成 (実施時期): 平成24年8月4日 (参加人数): 大内中学校美術部員15名、先生・青少協30名 (成果): 大内中学校美術部員と青少協メンバーで60枚の看板を作成 (評価): 標語看板を通学路に立て、地域の安心安全の啓発運動になった。 (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	標語ポスター・カレンダーの作成
事業費	94, 500
	(実施内容): 大内地区の3学校の優秀標語をポスター・カレンダーに作成し配布 (実施時期): 平成24年12月

事業概要	(参加人数): 大内中2年生、大内小・大内南小5年生全員 (成果): 大内地区内の学校3校の優秀標語24題を選定し幼稚園や自治会に配布 (評価): 学校内で生徒・児童の標語応募は毎年の行事として定例化してきた (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい
------	---

事業名	大内まちづくり事業等の情報共有事業
事業費	212, 625
事業概要	(実施内容) ホームページを開設して情報の共有化を図る (実施時期) 平成24年度末までにたちあげ (参加人数) 10人 (成果) まちづくり協議会の活動を地域の人々に公開できた (評価) 今後のまちづくり協議会の活動をタイムリーに情報共有できる (今後に向けて) 新鮮な情報を掲載していくように心掛ける

事業名	大内まちづくり体制強化事業
事業費	19, 262
事業概要	(実施内容) まちづくり事業推進のための研修会および講演会 (実施時期) 平成24年度 (参加人数) 50名 (成果) 大内まちづくり事業推進の参考になった (評価) 当初の計画どおりの参加者があった (今後に向けて) 次年度も継続をしたい

事業名	大内まちづくり会場整備事業
事業費	976, 920
事業概要	(実施内容) 幅広く利用されている研修室の机や椅子を代替し環境を整備する (実施時期) 平成24年度 (参加人数) 地域住民 (成果) 会議や研修などの準備がスムーズになり、快適になった (評価) 机・椅子共に軽量化されレイアウトを思い通りに設定できる (今後に向けて) 整備された環境で有意義な講座や会議を開催する

(3) 地域福祉

事業名	大内地区老人大学開講
事業費	73, 382
事業概要	(実施内容): 1. 教養講座/2. 健康講座 (実施時期): 平成24年11月29日 10:00~15:00 (参加人数): 100名 (成果): 高齢者の福祉と防犯について講座を開催し啓蒙を図ることができた (評価): 年間の定例行事として、進めて行きたい (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	活力のある大内のコミュニティづくり事業
事業費	40,924
事業概要	(実施内容): 野外でウォーキング、健康づくり体操、皆で語ろうワークショップなど (実施時期): 平成24年4月～平成25年3月 (参加人数): 講演 28名、ワークショップ等 60名 (成果): 生活習慣病の講演に参加者は満足していた (評価): 史跡めぐり、健康体操で仲良く触れ合いができた (今後に向けて): 次年度も継続したい

(4)安心・安全

事業名	自主防災組織の設立
事業費	40,000
事業概要	(実施内容) 自主防災組織の設立を促進する (実施時期) 平成24年度 (参加人数) 1200人 (成果) 4自治会で自主防災組織を立ち上げることができた (評価) 予定数より自主防災組織の立上がり数が少なかった (今後に向けて) 次年度も引き続き自主防災組織を増やしていく

事業名	災害対策の充実
事業費	543,510
事業概要	(実施内容) 防災機材の整備を促進し防災機能を強化する (実施時期) 平成24年度 (参加人数) 16自治会 (成果) ハンド型メガフォンとストレッチャーを要望のあった自治会に配分できた (評価) 防災に対する意識の向上が図れた (今後に向けて) 継続して防災機器の整備を行いたい

事業名	巡回パトロール
事業費	138,600
事業概要	(実施内容): 夜間のパトロール及び下校時の安全対策を目的としたパトロール (実施時期): 農青連: 毎月1日・15日の2回 / 青少協: 毎月10日・20日の2回 (参加人数): 農青連 12名 / 青少協 9名 (成果): 大内小・大内南小の校区を週1回以上パトロール 年間24回 計540km (評価): 地域内の治安の改善、安全対策に役立っている (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	児童の登下校時のみまもり活動(大内っ子まもり隊)
事業費	191,100
	(実施内容): 子どもたちの大内地区内での安全確保をおこなう (実施時期): 平成24年4月1日～平成25年3月31日

事業概要	(参加人数): 約1300名(のべ) (成果): 子どもたちの登下校時の安全確保ができた (評価): 主に老人会の協力で実施しているが、地区により人員確保が難しい (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい
------	--

事業名	反射鏡設置補助事業
事業費	0
事業概要	(実施内容): 地域の反射鏡設置に対する補助金交付事業 (実施時期): 平成24年4月～平成25年3月 (参加人数): (成果): 本年度はどの自治会からも申請がなかった (評価): 今年度は申請は無かったが安全確保のため継続は必要 (今後に向けて): 今後も継続する

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	189,000
事業概要	(実施内容): 地域の法定外公共物等整備対にする補助金交付事業 (実施時期): 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数): 1件(問田) (成果): 御堀岡原の舗装部分の補修 (評価): 手続きが煩雑、責任の所在が不明確、まち協(民間)で実施すべきではない (今後に向けて): 市に返還すべき事業、少なくとも提出書類の重複はなくすべき

事業名	土木工事(単市土地改良)
事業費	5,433,000
事業概要	(実施内容): 地域の法定外公共物整備に対する補助金交付事業 (実施時期): 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数): 6件(長野殿河内、長野宮野馬場、長野、御堀奥坂、殿河内2件) (成果): 道路改良1件、農業用水路5件 (評価): 手続きが煩雑、責任の所在が不明確、まち協(民間)で実施すべきではない (今後に向けて): 市に返還すべき事業で、少なくとも提出書類の重複はなくすべき

事業名	里山登山道整備事業
事業費	171,686
事業概要	(実施内容): 金成山登山道の整備事業、登山口の駐車場の整備事業 (実施時期): 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数): 40人 (成果): 金成山登山道整備及び樹木板の設置については多大な成果があった (評価): 駐車場の整備もでき、車をとめやすくなった (今後に向けて): 引き続き、迂回路の整備等を実施していきたい

事業名	河川環境美化活動助成金交付
事業費	388, 413
事業概要	(実施内容) 対象の5河川の美化活動を行う (実施時期) 平成24年4月1日～平成25年3月31日 (参加人数) 400人 (成果) 対象河川のある自治会でそれぞれ美化活動が実施された (評価) 年度初めの4月から美化活動が実施されたが事業の周知が遅れた (今後に向けて) 新自治会長に事業内容を周知し事業継続する

事業名	休耕田の有効活用
事業費	7, 365
事業概要	(実施内容) 休耕田にレンゲの花を咲かせる (実施時期) 平成25年2月5日～平成25年4月31日 (参加人数) 5人 (成果) 休耕田にレンゲの種をまき子供の遊び場や土壌改良になる (評価) 今春にはレンゲの花が期待できる (今後に向けて) 長期的で広い見地での活用方法を検討する

(6)地域個性創出

事業名	史跡マップ編集委員会
事業費	16, 600
事業概要	(実施内容): 編集委員会で、名所・旧跡等の調査を実施しマップを作成する (実施時期): 平成24年5月～平成25年3月(6回) (参加人数): 14名×5回 + 5人×4回 =90人 (成果): 会議を重ねて作成したマップを年度内の印刷に出せた (評価): 計画通りの期間で大量の情報を集約することができた (今後に向けて): 完成したマップの活用を促進したい

事業名	大内歴史案内図作成
事業費	1, 113, 000
事業概要	(実施内容): 編集委員会で、名所・旧跡等の調査を実施しマップを作成する (実施時期): 平成24年12月～平成25年3月 (参加人数) 全戸数 (成果) 2万部のマップを作成することができた (評価) 詳細な内容のマップが完成した (今後に向けて) 小中学校での郷土史学習に活用を期待したい

事業名	大内歩いて見よう会
事業費	18, 265
	(実施内容): 大内南小学校区をウォークラリーで散策し、健康増進と地域を知る

事業概要	(実施時期): 平成24年11月3日(土) (参加人数): 52人 (成果): 多くの人が参加することができた (評価): 地区内の施設や名所を回ることができ故郷の良さを再認識できた (今後に向けて): 来年度は、ぜひとも実施したい
------	--

事業名	三世代交流事業
事業費	57, 397
事業概要	(実施内容): 輪飾りや門松の作り方を学び、伝統文化を継承する機会とする (実施時期): 平成24年12月23日 (参加人数): 約150人 (成果): 地域の子ども達に、伝統文化を継承する機会となった (評価): 地域の高齢者と子ども達のふれあいの場となる (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	食農体験活動
事業費	152, 297
事業概要	(実施内容): 大内地区の幼稚園、保育園、保育所の園児がサツマイモ苗を植付する (実施時期): 平成24年6月 10月 (参加人数): 園児300名、先生・保護者50名、JA女性部・農青連他30名 (成果): サツマイモ苗の植付けと、収穫の楽しさを体験し、食と農に興味を持てた (評価): 農業に対して関心を持ってもらうとともに、小学校入学時の話題づくりになる (今後に向けて): 11年間継続している事業であり、来年度も継続して行きたい

事業名	第19回大内地区じんけん学習まちづくり大会
事業費	96, 557
事業概要	(実施内容): 意見発表(大内在住の小・中・高校生)、講演 シャルコフ・ロバート教授 (実施時期): 平成23年11月11日 (参加人数): 約280名 (成果): 盛況のうちに終わった (評価): 年間の定例行事として、進めて行きたい (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	開校20周年記念事業
事業費	100, 000
事業概要	(実施内容) 大内南小学校開校20周年事業をまちづくり協議会として支援する (実施時期) 平成24年11月17日 (参加人数) 約800人 (成果) 今年度卒業の6年生よりまき役を募り餅まきを実施 (評価) 良い開校記念行事ができた (今後に向けて)

事業名	運動場遊具の塗装を保護者の手で塗り替えよう
事業費	100,000
事業概要	(実施内容) 大内南小学校の遊具を保護者と教職員の協力で塗り替える (実施時期) 平成24年7月22日～8月12日 (参加人数) 約100名 (成果) 保護者と教職員の手で遊具をきれいにすることができた (評価) 遊具のさび落としも行いきれいに塗装できた (今後に向けて) 遊具が痛む前にメンテナンスを行いたい

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。

|